



平成 24 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン  
代表者名 代表取締役社長 CEO 石坂 信也  
(コード番号 3319 東証マザーズ市場)  
問合せ先 執行役員 CFO 酒井 敦史  
(TEL. 03-5408-3188)

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 8 月 5 日に公表した平成 23 年 12 月期（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

平成 23 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成23年 8 月 5 日発表)	12,800	△500	△520	△520	△3,246.55
今回修正予想 (B)	12,094	△524	△536	△563	△3,609.51
増減額 (B-A)	△706	△24	△16	△43	
増減率 (%)	△5.5	—	—	—	
(ご参考) 前年実績 (平成22年12月期)	13,165	404	412	176	1,071.87

#### 修正の理由

当連結会計年度における経営環境は、世界経済の減速や円高の長期化、デフレの継続などにより、引き続き景気の先行きは不透明な状況で推移しております。ゴルフ業界におきましては、ゴルフ用品販売における価格競争が一層厳しさを増しているものの、震災直後に生じたゴルフプレーに対する自粛モードは想定を上回る速さで和らぎ、ゴルフ場来場者数は順調な回復を見せております。

このような環境下、当社グループでは、成長戦略の実現に不可欠な I T 基盤を確立するため、7 月にウェブサイトのデザインをはじめ、E C システム、ゴルフ場予約システム、各種コンテンツ、それらを支える会員データベース及び経営管理情報システムなど主要システムを全面刷新し、お客様にとってより一層快適なサービスを提供する環境を整えました。しかしながら、当連結会計年度においては、これら全社的な I T 投資による費用増加分を十分吸収するまでの売上と利益の成長には至らず、当初見通しを下回る見込となりましたので、これらを踏まえ、前回発表予想（平成 23 年 8 月 5 日発表）を修正するものであります。

セグメント別に見ると、ゴルフ場ビジネスにおいては、震災後の輪番操業に伴う休日変更に対応した平日プランの充実や I T 投資に伴うユーザビリティの向上等が奏功し、前年を上回る見込です。また、メディアビジネスでは、当社グループのメディア価値が向上している事に加え、総合的なメディアチャ

ネルの強化、商品力の強化等により前年を上回る見込です。しかしながらゴルフ用品市場における需要の減退に加え、加速する価格競争はリテールビジネス部門の収益を押し下げ、前年を下回る見込となり、全体としても当初見通しを下回る見込みとなりました。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことはお差し控え下さい。

## 2. 配当予想の修正について

	年間配当金 (円)				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (平成 23 年 8 月 5 日発表)	—	0.00	—	—	—
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成 22 年 12 月期)	—	0.00	—	220.00	220.00

### 修正の理由

平成 23 年 12 月期の期末の配当予想につきましては、前回公表 (平成 23 年 8 月 5 日発表) 時点では未定としておりましたが、今回の業績予想の修正を公表するにあたり、総合的に勘案した結果、期末の配当予想を無配 (0 円 00 銭) とさせていただく予定であります。

以 上